



食農教育活動

→ 大きいジャガイモに思わず笑顔



↑ ねぎも大きく成長していました

5月に植えた様々な野菜を収穫し、その成長過程を学ぶと共に、実際に食べてみて『食と農』の大切さを実感するため、8月26日に湊城西小学校5年生はジャガイモやねぎの掘り取りを行いました。

当日はあいにくの雨模様でしたが、児童たちはカッパ着用で泥だらけになりながら、一生懸命土をかきわけて収穫作業を行いました。大きく実ったジャガイモを手にとった児童は「こんなに大きいのが取れた!」と満面の笑みを浮かべていました。また、ねぎは1人3本ずつ収穫しじゃがいもと一緒に持ち帰ってもらいました。

収穫作業後には、とれたてのジャガイモの塩煮を食べました。この塩煮が大好評で、おかわりを欲しがる児童がたくさんいました。感想発表では「初めてじゃがいもを掘りました。おおきなじゃがいもが取れて楽しかったです。ねぎも上手に掘ることができてよかった」と話してくれました。

今回収穫したジャガイモは、産業フェアや種苗交換会に出品する予定です。

2016「白神の里」JAまつり

J A女性部（佐々木博子部長）は、8月27日にJ Aあきた白神カントリーエレベーターで開催された、2016「白神の里」JAまつりに参加し、各支部から持ち寄った野菜を使った夏野菜料理の試食会、ママヘラアイス販売を行いました。

夏野菜料理の試食会では、「白神ねぎ」を薬味に使ったうどんやみょうがの漬物、野菜サラダが提供され、テント前にはあっという間に行列ができて、試食をした来場者からは「色合いもよく、ど



← たっぷりの夏野菜を提供した試食会

れもおしかったです。満足しました!」といった感想が聞かれました。

フレッシュミセスによるママヘラアイス販売では、当日の天候にも恵まれ、売れ行きも好調でした。列に並ぶ子どもたちは、きれいにアイスが盛りだくさんでいく手つきに目を輝かせていました。また、午後からJAまつりに訪れた「いなほの里」の利用者様にもアイスを提供するなどし、大変喜ばれていました。



→ 子どもたちの行列ができた
ママヘラアイス販売